



既知との遭遇

Encounter with the Known

Art Brut 2025 Touring Exhibition

welcome to the world of autobiographical bricolage!

世界へようこそ

遭遇

ま め ガ イ ド

アール・ブリュットとは？

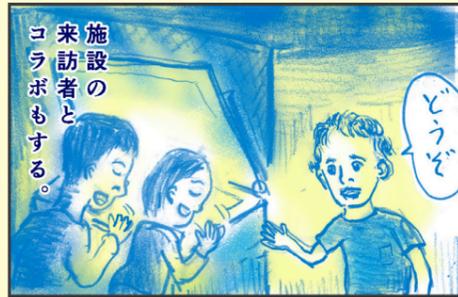
アール・ブリュット(Art Brut)はフランスの芸術家ジャン・デュビュッフェが考えたことばです。特別な美術の勉強をしていない人などが、自分の考えや、方法で表現するアートです。

井口 直人 いぐち なおと

1971年
三重県生まれ

井口さんは
コピー機を使います。
自分の顔と近くにある
お気に入りのものを
印刷します。
印刷のときに動いて
変形した写真を撮ります。
まわりの人とのやりとりで
生まれた表現です。
20年以上
毎日続いています。
今は施設へ来た人と
いっしょにとります。

まめ エピソード コピーでひろがる輪

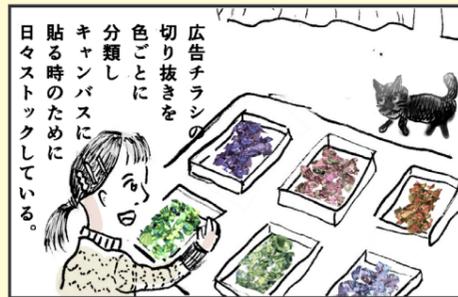


嶋 暎子 しま えいこ

1943年
東京都生まれ

嶋さんは
自分で考えた方法で
貼り絵をするのが
大好きです。
家事や介護を
終わらせた夜に少しずつ
創作を続けてきました。
広告の紙から家や家具、
果物、宝石を切ります。
それを貼って作品を
つくっています。

まめ エピソード リビングでの強力タッグ



この「まめガイド」では、アール・ブリュット2025巡回展「既知との遭遇 自伝的ブリコラージュの世界へようこそ！」の6人のアーティストを紹介しします。

ブリコラージュとは、身の回りにあるものを元々とちがう使い方で組み合わせる新しい形を作ることです。アーティストたちは、日用品（生活に必要な物）やすてられた物をいかして、思いがけない作品を作ります。作品をとおして、物が変わるおどろきや、自由な考え方を楽しんでください。

主催：東京都、東京都渋谷公園通りギャラリー（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）
協力：羽村市、八丈町教育委員会 後援：板橋区

4コマ漫画：永畑智大 デザイン：ホームシックデザイン
テキスト・編集：東京都渋谷公園通りギャラリー

©2025 Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery

舛次 崇

しゅうじ たかし

ひょうごけん う
1974年 兵庫県生まれ
な
2021年に亡くなる

しゅうじ
舛次さんは

なんかい かさ
パステルを 何回も 重ねて
ぬ
塗ります。

あつ うご え
厚みと 動きのある絵です。

かたち いろ どくじ
形と 色、独自の みかたで、

み
見たことがあるものの

かたち うつく
形の 美しさを

ひ だ
引き出します。

にほん がいこく
日本や 外国で たくさん

てんじ
展示されて います。

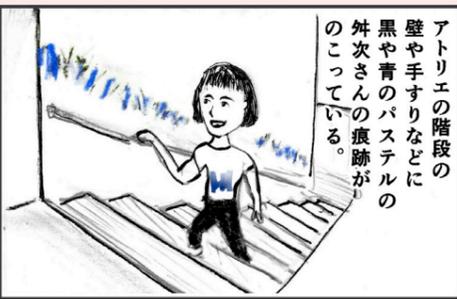


まめ
エピソード

しゅうじ おも て
舛次さんの 思い出



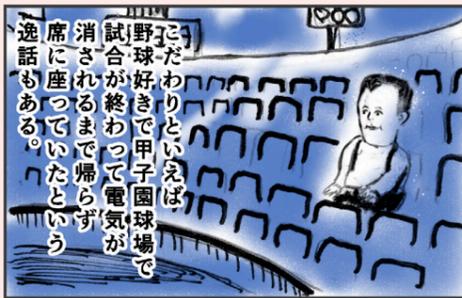
創作中に
手や腕、顔中に
黒いパステルが
ついてしまう
ことがあるが



アトリエの階段の
壁や手すりなどに
黒や青のパステルの
舛次さんの痕跡が
のこっている。



描き終わったら、紙を
垂直に立てて、机に
トントンと、机に
小気味のいい音をさせて
カスを振り落とす。紙の



「だわりといえは、
野球好きで甲子園球場で
試合が終わって電気が
消されるまで帰らず、
席に座っていたという
逸話もある。」

まめ
エピソード

たんじょう
《はし》の誕生



武田さんは
幼少期と高等部時代に、
洗濯ばさみをつなげて
大きくすることに
はまった時期があった



落ち着かない
性格だったが、
制作中は
朝から
夕方まで
作業を続けた
という



施設スタッフも
「いいねいいね」と
バックアップした。



制作に集中していた
2か月間は
「はし」と言いながら
施設に入ってくるのが
日課になった。

鶴川 弘二

つるかわ こうじ

1973年
ひょうごけん う
兵庫県生まれ

つるかわ
鶴川さんは

とても たくさんの
あか てん か
赤い点を 描きます。

あか てん
赤い点は

し
インクの 染みです。

てん てん
点と点の あいだに

もじ すうじ
文字や数字、

おと ことば
音、言葉が あります。

じかん
しずかな 時間を

かんじます。



まめ
エピソード

まどべ そうさく
窓辺での 創作



寒いのが苦手だが
光の入る窓辺の席で
描くのがお気に入り。



赤い点を大きくするため、
ペンを持って好みの
大きさになるまで
じっと待っている。
トイレに行くときは
紙コップと缶詰を
間にペンを立てておく。



ゼロハンテープを使った
オブジェは、赤い点を
描くためにつかっていた
芯になっている。



満足のいく
大きになったら
大家さんの家の庭に
こっそり設置し
帰ってくるという
不思議な表現を
昔していたらしい。

まめ
エピソード

のうだ
ある日の 納田さん



同じ施設の仲間が
創作した作品をみて
「自分も！」と挑戦し
納田ワールド炸裂の
独自の作品に
してしまっ
力がある。



さつきまで
つけていた
マスクが
ないない！
と探しなが
少し焦っている



ズボンの裾から
ポロっと白い塊が…
よくみると…



マスクだった！
人を笑わせるのが
好きで
納田さんが
いるだけで
笑いが絶えない。

納田 裕加

のうだ ゆか

1966年
さいたまけん う
埼玉県生まれ

のうだ
納田さんは

アトリエで すてられている
いと ぬの あつ ま
糸や 布を集め 巻きます。

「のうだま」と

じぶん なまえ
自分で 名前をつけた

オブジェをつくっています。

やわらかい 線が集まり

まゆや 人の 形に

なります。

いま うご だ
今にも 動き出しそう です。

